

各位

公益社団法人 地盤工学会東北支部

地盤工学会（本部）主催
「杭基礎の支持層確認と支持力確保」講習会
東北支部サテライト開催のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。日頃より当学会の運営に関して多大なご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、地盤工学会技術普及委員会において、会員サービスの一端として、学会本部で開催している講習会を支部等の拠点へ同時配信する検討が進められております。

このたび地盤工学会東北支部では、標記講習会を下記の要領でサテライト開催することとなりました。今回は今後の本格導入へ向けた試行的な位置付けではありますが、学会本部の参加費よりも割安で聴講していただくことができ、CPDプログラムとして **G-CPD ポイント (6.5 単位)** が認定されます。

是非ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

日時： 2018年12月13日（木）9:30～17:30

会場： トラストシティ カンファレンス・仙台 Room 6

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 1-9-1 仙台トラストタワー5階

交通アクセス：<http://www.tcc-kaigishitsu.com/tcc-s/access.html>

内容： 講義内容・講師・使用テキスト等の詳細については、別添の学会（本部）開催案内をご覧ください。

参加費： 会員 6,000 円、非会員 9,000 円、学生会員 1,500 円、後援団体の会員 8,000 円（テキスト代を含む）

注1) 上記の「会員」には、地盤工学会の個人会員（正会員・国際会員）、特別会員（法人・団体）所属者、地盤工学会東北支部賛助団体会員の所属者を含みます。後援団体は別添の学会本部開催案内をご覧ください。

注2) 参加費は事後請求とさせていただきます。サテライト講習会の終了後、参加費請求書と G-CPD 参加証明書を郵送いたします。

定員： 20名（先着順：定員になりしだい参加申し込みを締め切らせていただきます。）

申込方法：参加ご希望の方は、①氏名、②勤務先、③同住所、④同電話番号、⑤メールアドレス、⑥会員／非会員／学生会員／後援団体の会員の別、⑦地盤工学会会員の場合は会員番号を明記し、下記の講習会申込専用アドレス宛メールにてお申し込み下さい。

講習会申込専用アドレス：jgsb-appli@tohokushibu.jp

※申込後に返信メール（参加申し込みの確認メール）が届きます。完了通知メールが届かない場合は申込が未完了ですので、必ず支部事務局までご連絡ください。

申込期限：2018年12月5日（水）

問合せ先：公益社団法人 地盤工学会東北支部（仙台市青葉区本町 2-5-1 オーク仙台ビル 3階）

E-mail：jgsb-th@tohokushibu.jp / 電話：022-711-6033

以上

☞ 参加お申し込みの前に必ず2枚目の注意事項をご覧ください。

支部サテライト開催へのお申し込みにあたっての注意事項：

- 1) 今回のサテライト開催は、今後の本格導入へ向けた試行的な位置付けで開催するものです。これまで学会本部～東北支部間で通信テストを数回実施し、9月26日には今回と同様の講習会サテライト開催も行っており、講義および質疑応答をおおむね問題なく受信できることを確認しております。しかしながら、会場のネットワーク環境や通信状況等により、講義が聴きづらい状況になったり、受信が困難となったりする可能性も考えられます。その点を予めご了承ください。
- 2) 今回の会場で事前に通信テストを行い、適切な受信が困難と判断した場合には、サテライト開催を中止することもあります。また、開催中にネットワーク通信の問題等で受信が困難となった場合には、やむを得ず途中で中止させて頂く可能性もございます。その場合、参加費は請求いたしません。なお、途中で中止となった場合には、中止以降分に相当する G-CPD ポイントは認定されませんので予めご了承ください。
- 3) ご参考に、学会本部での講習会の状況と、配信された講習会の画面を下の写真-1, 2 に示します。



写真-1 本部地下1階の講習会

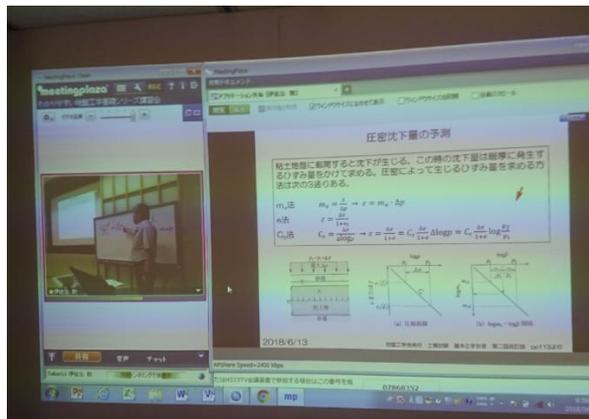


写真-2 配信された講習会

以上

「杭基礎の支持層確認と支持力確保」講習会のお知らせ

主催：公益社団法人 地盤工学会

後援予定：公益社団法人土木学会／一般社団法人コンクリートパイル建設技術協会／一般社団法人日本建築学会／一般社団法人日本基礎建設協会／一般社団法人全国地質調査業協会連合会／一般社団法人鋼管杭・鋼矢板技術協会

杭工事に係る問題の発生を受けて、杭基礎の重要性がクローズアップされています。今後同じような問題を起こさないために、建設工事のすべての関係者（発注者、地盤調査者、設計者、工事管理者、施工者）が、杭基礎の設計・施工における留意点を共有することが重要です。

本講習会は、地盤工学会誌の連載講座とのタイアップ企画として、「杭基礎の支持層確認と支持力確保」における重要なポイントを講座執筆者が直接解説します。また、最新技術の情報提供も加えて、杭基礎の設計・施工を専門とする技術者以外の方にも分かりやすい内容となっています。多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

G-CPD ポイント： 6.5

日 時：平成 30 年 12 月 13 日（木）9:30～17:30

会 場：地盤工学会 大会議室（東京都文京区千石 4-38-2, Tel 03-3946-8677）

会 費：会員 12,000 円 非会員 18,000 円 学生会員 3,000 円 後援団体の会員 16,000 円（テキスト代込）

テキスト：地盤工学会誌講座「杭基礎の支持層確認と支持力確保」2018 年 4 月号～9 月号掲載原稿

配布資料：講習会説明スライドのコピーを配布します。

その他、地盤工学会では、「トラブルと対策シリーズ① 杭基礎のトラブルとその対策（第一回改訂版）平成 26 年 11 月」を刊行しており、各種の杭基礎について、地盤・試験から施工までに発生するトラブル、さらに供用中に発見されるトラブルをまとめております。本誌講座と合わせてお読みください。学会のショッピングサイト等よりご購入頂けます（定価 4,400 円、会員および後援団体の会員価格 3,960 円、いずれも税別）。

定 員：80 名

内容・講師：

時 間	内 容	講 師
9:30～9:40 (10min)	開会挨拶・講座の趣旨	桑原 文夫【講座長・パイルフォーラム(株)】
9:40～10:40 (60min)	杭の施工方法による支持力発現に関する諸問題	桑原 文夫【前出】
10:50～11:50 (60min)	地盤調査による支持層確認のポイント	武居幸次郎【鹿島建設(株)】
12:50～13:50 (60min)	杭の支持力特性と設計における杭長の設定方法	青木一二三 【(株)レールウェイエンジニアリング】
13:55～14:55 (60min)	場所打ちコンクリート杭の支持層確認方法と施工管理のポイント	宮本 和徹【東洋テクノ(株)】
15:05～16:05 (60min)	既製杭の支持層確認方法と施工管理のポイント	木谷 好伸【三谷セキサン(株)】 廣瀬 智治【(株)クボタ】
16:10～17:10 (60min)	基礎施工後の杭の安全性の確認方法	西村 真二【(株)シーズエンジニアリング】
17:10～17:30 (20min)	まとめと展望	桑原 文夫【前出】

講習会申込み方法および申込み先：

氏名、勤務先・同住所・同電話番号・同 FAX・同メールアドレス、会員（会員番号）・非会員の別、テキストの要不要を明記した申込書を FAX 又はメールで送って頂くか、ホームページの申込フォームからお申込み下さい。参加申込受付後、請求書と郵便振替用紙をお送りいたしますので、会費は請求金額をご確認のうえ郵便振替か銀行振込で納入をお願いいたします。なお、銀行振込の場合には、請求番号と送金日を別途 FAX またはメールでご連絡下さい。

地盤工学会講習会係 E-mail:kosyukai@jiban.or.jp FAX:03-3946-8678 電話：03-3946-8671
<講習会申込フォーム>https://www.jiban.or.jp/info/application_form_kosyukai.html